

(社)日本建築学会九州支部 11 月常議員会議事録

日時：2008 年 11 月 26 日 (水) 14:00～

場所：九州支部事務局会議室

出席者：渡邊支部長、萩島常議員、尾宮常議員、植田常議員、木方常議員、木村常議員、谷本常議員、後藤常議員、奥園常議員、小林常議員、清水常議員、米村常議員 志賀作品賞運営協議会幹事、事務局(伊地知)

・前回議事録確認

下記議事録は、異議なく了承された。

1. 7 月常議員会議事録 (案)(小林常議員) メールにて送付済み
2. 10 月幹事会議事録 (案)(谷本総務幹事)メールにて送付済み

・報告事項

1. 本部関係報告

- (1) 9 月担当理事会報告 (渡邊支部長) 資料-1, 回覧-1
- (2) 10 月理事会報告 (渡邊支部長) 資料-2, 回覧-2  
法人制度基本問題検討委員会の検討状況について、公益法人でなく一般法人の方向で検討されているとの報告があり、年度いっぱいの方針を定める予定であるとの報告があった。  
2009 年度大会 (東北) について、会場 (東北学院大学に)、日程 (8/26～29 の 4 日間に) の変更があったことが報告された。
- (3) 11 月担当理事会 (渡邊支部長) 資料-3, 回覧-3
- (4) 第 2 回支部長会議報告 (渡邊支部長) 資料-4, 回覧-4  
新会計基準への対応により財務諸表の変更がある。

2. 支部関係報告

- (1) 7 月・8 月・9 月・10 月の支部事業報告について (萩島総務幹事) 資料-5
- (2) 7 月・8 月・9 月・10 月の支部会計報告について (木方会計幹事) 資料-6
- (3) 「コンクリート充填鋼管構造設計施工指針」改定講習会 (萩島総務幹事)  
・日時：2008 年 10 月 7 日 (火), 場所：福岡建設会館, 参加者：67 名
- (4) 「作品選集 2009」九州支部審査結果について (後藤学術幹事) 資料-7  
・支部応募件数 23 件, 支部推薦 10 件, 本会入選 8 件
- (5) 支部共通事業設計競技について (後藤学術幹事)
  - 1) 2008 年度「記憶の器」本会審査結果 資料-8  
支部入選 19 点中 最優秀賞：2 件 (大分大学,九州大学), 優秀賞：1 件 (九州大学)  
佳作：1 件 (熊本大学), タジマ奨励賞：2 件 (九州大学,東海大学)  
九州支部関係の大学の応募者が上位に多数入賞した。
  - 2) 2009 年度設計競技課題アンケートならびに開催日程 (案) 資料-9  
4 つの課題候補の中の希望順位の回答依頼があったが「アーバン・フィジックスの構想」を第一希望として回答した。
  - 3) 2009 年度支部共通事業設計競技の応募要領検討依頼について 回覧-5
- (6) 2009 年度大会研究集会のテーマ立案依頼 (後藤学術幹事) 資料-10  
・支部締切：2008 年 9 月 26 日, 本会締切：2008 年 9 月 30 日  
・提案なしで回答した。
- (7) 2008 年度日本建築学会九州支部研究発表会募集要項等 (北山学術幹事) 資料-11  
・会告掲載依頼済み。HP 公開(10/10)済み

昨年度のものから、一部、技術的に不要な文があり削除されている。

- (8) 2008 年度支部会計上半期の予算執行状況について (木方会計幹事) 資料-12
- (9) 第 2 回 2008 年度支部費等の交付金送付のお知らせ (木方会計幹事) 資料-13
- ・合計 1,883,750 円
- (10) 2009 年度特色ある支部活動企画案の提出及び審査報告について (植田常議員) 資料-14
- ・木方先生から提案:「九州におけるキリスト教関連の文化的景観形成史の包括的解明と、その継承に向けた地域実践活動」
  - ・本会提出締切:2008 年 9 月末 (提出済み) 採択 (75 万円)
- 申請額の 80 万円から 75 万円に減額された。
- (11) 日本建築学会建築文化事業
- 1) 「建築文化週間 2008」報告 (米村常議員) 資料-15
- 多数の参加者があり盛況に実施された。
- 2) 「親と子の都市と建築講座」報告 (萩島総務幹事) 資料-16, 回覧-6
- ・2008 年 11 月 17 日実施
- (12) 平成 21 年度科学研究費補助金 (研究成果公開促進費) の案内 (萩島総務幹事)
- ・支部締切:2008 年 10 月 20 日、応募無し
- (13) 会計基準変更にとまなう 2009 年度事業計画、収支予算の変更について (萩島総務幹事) 資料-17
- 日程が現行よりも約 3 ヶ月早くなる。
- (14) その他 (萩島総務幹事)
- 1) 寄贈図書 回覧-7
- ・2008 年度大会 (中国) 学術講演梗概集
  - ・日本建築学会北海道支部研究報告集第 81 号
  - ・コンクリート充填鋼管構造設計施工指針
  - ・2007 年度日本建築学会設計競技優秀作品集
  - ・鹿島技術研究所年報 VOL.56
- 2) その他の各種案内 回覧-8

#### ・審議事項

1. 2009 年度九州支部通常総会の日程等について (萩島総務幹事)
- 候補日程 2009 年 5 月 23 日 (土) (会場仮予約済み)
- ・2009 年度本会通常総会:2009 年 5 月 29 日 (金) 13 時 ~ 以前に開催する
  - ・2008 年度九州支部通常総会:2008 年 5 月 16 日 (金)
- この日程案 (5/23) で承認された。
2. 第 10 期代議員および 2009 年支部役員 (支部長・常議員) の候補者・選挙日程について 資料-18
- ・支部締切:2008 年 11 月 30 日, 本会締切:2008 年 12 月 10 日 (渡邊支部長, 谷本総務幹事)
- 支部長候補は、松井愛人氏 (福岡市住宅供給公社理事長) とする。
- 代議員候補は、現在常議員 2 年目の 6 氏 (北山、萩島、木方、尾宮、木村、植田) とする。
- 常議員候補は、下記のとおり
- (長崎支所の候補者については、会議中に選定方針が了承され、それに沿って会議直後に支部長から常議員に報告がされた)
- 学術: 田上健一氏 (九大・計画)
  - 総務: 中原浩之氏 (九大・構造)
  - 会計: 上滝今佐美氏 (福岡市)
  - 位寄和久氏: (熊大・都計)
  - 二宮秀與氏: (鹿大・環境)

山田由香里氏（長総大・歴意）

3. 2009年日本建築学会大賞業績候補の推薦依頼について（萩島総務幹事） 資料-19  
・支部締切：2008年10月20日，本会締切：2009年1月21日  
九州支部構造委員会から推薦された松井千秋九州大学名誉教授を推薦する。
4. 2009年日本建築学会文化賞候補業績の推薦依頼について（萩島総務幹事） 資料-20  
・支部締切：2008年10月20日，本会締切：2008年12月19日  
推薦なし
5. 建築九州賞「業績賞」の審査について（萩島総務幹事） 資料-21  
・支所及び研究委員会からの推薦締切：2008年10月20日  
・現在まで推薦1件（尾宮常議員より）  
出前講座（福岡市とタイアップした耐震診断・耐震改修への啓発事業）許斐信三他（建築構造技術者協会九州支部）を推薦する。なお、業績を「出前講座」の語で呼ぶのが適切かについては意見があったので括弧内の表現を優先させたものに改める。
6. 建築九州賞「作品賞」の募集について（北山学術幹事，志賀作品賞運営協議会幹事） 資料-22  
・会告掲載依頼済み  
2007年度の経緯について、パネル巡回展の開催、作品集の編集・発行などが報告された。昨年度巡回していない宮崎、佐賀での実施の努力を希望する意見があった。
7. 建築九州賞「研究新人賞」候補の選考・推薦依頼について（北山学術幹事） 資料-23  
表彰規定において「受賞者数は6名以内とし」とあるが、これは現在の支部研究発表会が6分野で行われていることからきている。災害委員会から推薦があった場合は7名となってしまう、規定の人数を超えてしまう。ただし、災害関連の発表が既存の6部門で行われることも考えられる。規定の人数を改める必要があるかどうかについて、災害委員会委員長の意見をうかがい、支部長と幹事で後に決定することが了承された。
8. 2008年度日本建築学会九州支部研究発表会について  
・設計競技表彰式・講演会・懇親会・研究発表会について（清水常議員） 資料-24  
会場教室割、1月号会告（11月28日締切）  
・研究者集会について（北山学術幹事）  
日時：3月8日（日）12:50～13:20，会場：琉球大学  
・研究報告集の印刷・CD-ROMの見積もりについて（北山学術幹事） 資料-25  
・研究報告集の頒布価格について（北山学術幹事）  
・プログラム編成作業の手順と日程（北山学術幹事） 資料-26  
・プログラム編成委員の推薦依頼（北山学術幹事）  
実行委員会（琉球大学）の準備状況が報告され、講演会の内容、言語などが検討された。講演会には会議資料にある3名の講演者に加えて、コメンテーターを出口先生（九州大学）にお願いすることを決定した。  
懇親会においては、中村洋先生への感謝状の贈呈を行う。旅費を支部が負担する。  
演題受け付け、CD，冊子の製作については、演題受け付けとCDはトーヨー企画印刷に発注し、冊子版については見積内容を精査した上で後に谷本幹事が決定する。
9. 2009年度日本建築学会九州支部研究発表会の開催地等について（萩島総務幹事） 資料-27  
・開催候補地：長崎（次候補：鹿児島），開催月：2010年3月  
2009年度は長崎、2010年度は鹿児島とする。  
長崎での開催については佐賀支所との共同開催も考えられる。その場合に佐世保を開催地とするこ

- とも考えられるとの支部長の発言があった。長崎支所で今後検討される。
10. 「アーキニリング・デザイン展」支部巡回展の検討依頼について(萩島総務幹事) 資料-28, 回覧-9  
学会本部に回答期限を確認した上で各支所に照会する。
11. 2009 年度支部共通事業設計競技の審査員について (後藤学術幹事)
- 1) 設計競技全国審査部会の審査委員推薦について 資料-29  
両角光男先生 (熊本大学) をすでに推薦した。
  - 2) 設計競技支部審査員の編成について 資料-30  
資料のとおり回答した。
12. 2009 年支部文化事業企画委員会の委員について (萩島総務幹事) 資料-31  
・担当: 2009 年 佐賀支所 (丹羽和彦先生), 2010 年 福岡支所 (竹下輝和先生)  
来年度分については 1 月の会議までに企画案を作成する必要がある。
13. 2009, 2010 年度日本建築学会作品選集支部選考部会委員の推薦について (萩島総務幹事) 資料-32  
資料の名簿のとおり承認された。
14. 2009 年度支部研究フォーラム・シンポジウムの公募について (後藤学術幹事) 資料-33  
公募を行わないで、建築九州賞「作品賞」の作品発表会を実施する。
15. 2008 年度支部長賞の推薦依頼について (谷本総務幹事) 資料-34  
規定の一部変更 (賞牌の授与をなくす) があった。  
支部から各校 (学科) に推薦依頼を行う。
16. 講習会について (萩島総務幹事) 資料-35  
(1) 支部共通事業「JASS 5 鉄筋コンクリート工事」改定講習会  
・日時: 2009 年 2 月 24 日, 役員挨拶, 司会およびアルバイトの選定について  
支部長から構造委員会あるいは材料・施工委員会に依頼する。
17. 2009 年度事業計画案・予算案の策定方針について (支部長・総務幹事・会計幹事) 資料-36  
案が承認された。
18. 2009 年度事業計画案について (谷本総務幹事)  
・2009 年 1 月 9 日本会提出
19. 2009 年度予算編成に伴う支部費等交付金の照会について (奥園会計幹事) 資料-37  
・10 月末に本部へ送付済み
20. 2009 年度予算案について (奥園会計幹事) 資料-38  
・2009 年度九州支部研究委員会経費配分 (案) について 参考資料  
・2009 年 1 月 9 日本会提出  
12 月幹事会で内容を詰め、1 月 9 日本会提出する見込み、常議員会で承認する時間的余裕がないので事後承諾となることが確認された。  
建築九州賞作品賞の作品集に必要な経費をいくら見積もるか、という点が議論された。2007 年度の状況を考えると、100 万円程度の支出が必要となる。立ち上げ直後に出費がかさむのはある程度仕方がないが、定常的に作品賞出版に毎年 100 万円を支出するのは難しいため、作品賞審査全体で経費を見直していく必要があることが確認された。
21. 2009 年度日本建築学会国際交流振興基金の援助申請について (萩島総務幹事) 資料-39  
締め切りは 3 月末日なので、次回沖縄の支部研で韓国からの出席者と相談して、どうするか決めることになった。
22. 2008 年度における叙勲・褒賞者の確認依頼について (萩島総務幹事) 回覧-10  
支部長より説明がなされた。
23. 災害委員会の委員長および委員について (萩島総務幹事) 資料-40

委員長は九大・前田先生、次年度も本年度同様予算措置としては3万円  
常置の委員会として取り扱い、年3万円の予算措置をする、今年の委員構成名簿が提出されている、と  
いうことが支部長より説明された。

24. 受託研究の受託について（渡邊支部長）

資料-41

(1) 研究題目：九州地域における非住宅建築物のエネルギー消費量データベース構築に関する研究

- ・期 間：契約締結日より2009年3月19日まで
- ・委託費：3,300,000円（消費税を含む）
- ・委託者：(財)建築環境・省エネルギー機構
- ・受託者：日本建築学会九州支部 支部長 渡邊俊行
- ・調査特別委員会委員長：渡邊俊行（九州大学教授）

昨年と同様に、(財)建築環境・省エネルギー機構より330万円で受ける予定。15%は支部費用となる。

25. 事務局員の次年度給与について（木方会計幹事）

別添資料

木方会計幹事より説明がなされた。年度更新で1号俸上がる。退職積立金は、前年度基本給の1ヶ月分となる。

26. 支部事務局のコピー機再リースについて（萩島総務幹事）

・1年間の再リースを予定 23,058円(税込み)/年、現在と同じ  
現状の通りで再リースすることが承認された。

27. その他（萩島総務幹事）

(1) 後援依頼（2件）について

回覧-11

- ・後援 彫刻と建築の協奏誌イサム・ノグチと谷口吉郎の写真展 ～「萬来舎」に見る芸術と工学のコラボレーション～  
主催：萬来舎写真展福岡展実行委員会  
日時：2008年11月11日～16日  
場所：九州大学 USI サテライト、九州大学大学院芸術工学研究院
- ・後援 第5回「雨から川へ、水のつどい」  
主催：福岡県、NPO 法人南畑ダム貯水する会（福岡雨水を活用するグループ）  
日時：2008年11月15日  
場所：九州大学国際研究交流プラザ

資料参照のこと、特に追加説明は無し。

・次回以降会議日程

1. 12月幹事会  
日時：2008年12月24日（水）14時～
2. 1月常議員会  
日時：2009年1月30日（金）14時～  
文化事業企画委員会：13時～14時
3. 2月幹事会  
日時：2009年2月17日（火）14時～
4. 3月常議員会  
日時：2009年3月18日（水）14時～  
場所：いずれも九州支部事務局会議室